

ご投資家の皆さまへ

三井住友アセットマネジメント株式会社

フォルティス・インベストメンツに関する弊社ファンドの対応について

フォルティス・インベストメンツの日本法人であるフォルティス・アセットマネジメントより添付別紙の通りコメントが発表されましたので、お知らせいたします。

<フォルティス・インベストメンツ・グループに運用を委託している弊社ファンド>

弊社では、同グループに対し、以下のファンドについてマザーファンド形式を含みリート等の運用指図に関する権限を委託しております。

ファンド名	運用会社
グローバル・リート・マザーファンド 三井住友・グローバル・リート・オープン (愛称：世界の大家さん) 三井住友・グローバル・リート・オープン(3ヶ月決算) (愛称：世界ビル紀行) グローバル3資産ファンド (愛称：ワンプレートランチ) 三井住友・グローバル・リート・オープン(1年決算) (愛称：世界の大家さん(1年決算)) グローバル不動産投信(隔月決算型) (愛称：家主生活) ニュー・グローバル・バランス・ファンド (愛称：世界一周) DCグローバル・リート・オープン (愛称：世界ビルコレクション)	・フォルティス・インベストメント・マネジ ジメント・ネイザーランズ・エヌ・ブイ ・フォルティス・インベストメント・マネ ジメント・ユーエスエー・インク ・イービーエヌ・アムロ・アセットマネジ メント(アジア)リミテッド
インターナショナル・リート・マザーファンド インターナショナル・不動産株マザーファンド 三井住友・グローバル・リート・プラス	・フォルティス・インベストメント・マネ ジメント・ネイザーランズ・エヌ・ブイ ・フォルティス・インベストメント・マネ ジメント・ユーエスエー・インク ・イービーエヌ・アムロ・アセットマネジ メント(アジア)リミテッド

3. 弊社の今後の対応方針

引き続き同グループの動向や運用体制・運用能力等につき十分なモニタリングを継続して行い、各ファンドのコンセプトに合致した運用を継続させていく方針です。

以上

【投資信託商品についてのご注意（リスク、費用）】

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額は変動します。基準価額の変動要因としては、有価証券の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券の発行体の信用リスク等、及び外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがって、お客さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元本を割り込むことがあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（目論見書）や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

直接ご負担いただく費用

- 申込手数料 上限3.675%（税込）
- 換金（解約）手数料 上限1.05%（税込）
- 信託財産留保額 上限0.5%

投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 信託報酬 上限1.995%（税込）

その他費用 上記のほか、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用、および外国における資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定されますので、予めその上限額、計算方法等を具体的には記載できません。詳しくは投資信託説明書（目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認ください。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友アセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております（平成21年5月1日現在）。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に投資信託説明書（目論見書）や契約締結前交付書面等を必ずご覧ください。

三井住友アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号
加入協会：（社）投資信託協会、（社）日本証券投資顧問業協会

この資料は、情報提供に限定したものととして、三井住友アセットマネジメントが作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。この資料に基づいてとられた投資行動等の結果については、三井住友アセットマネジメントは一切責任を負いません。この資料の内容は発行日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

この資料は、三井住友アセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。この資料におけるデータ・分析等は過去の一定期間の実績に基づくものであり、将来の投資成果及び市場環境の変動等を保証もしくは予想するものではありません。この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者許諾者に帰属します。

平成 21 年 4 月 30 日

お客様各位

フォルティスの現状について

フォルティス・アセットマネジメント株式会社

拝啓

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、弊社につきまして、ご高配を賜り、重ねて御礼を申し上げます。

さて、フォルティス・インベストメンツの親会社であるフォルティスの株主総会は、4月28、29日に開催されました。株主総会の有効株式シェアは、ベルギーのゲントが26.15%、オランダのユートレヒトが、26.36%でした。

BNPパリバが、フォルティス・バンク・ベルギーの株式を75%取得する提案は、72.99%の多数の賛成で可決されました。

実際には、BNPパリバの株主総会や各国の監督官庁等の承認や手続き等が必要となります。現時点で、弊社およびフォルティス・インベストメンツの株主構成が変更になることではありませんが、実際に株式移動が行なわれた場合、実質株主比率等が変更となることとなります。

弊社が設定する若しくは運用に係わる日本で設定されている投資信託の資産は、受託者である信託銀行に分別管理され保全されており、フォルティス・バンク・ベルギーやフォルティスの動向が、お客様のご資産に影響することはございません。

今後も引き続き従前同様の運用サービスを提供すべく最善の努力を傾注してまいります。

不透明な金融情勢が続いておりますが、現状につきましてご理解賜りますよう何卒宜しく願い申し上げます。

敬具